

# 平成30年度事業報告書

自 平成30年 4月 1日  
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人 桂の泉

## 平成30年度事業報告書

法人を設立して11年、学園を設立して10年を迎えた。より経営基盤を安定させるため、一番高いランクの処遇改善加算を申請するべく諸規定を改定した。また年度の途中で若手の男性職員を採用して、基準以上の人員になった時点で他の加算も申請した。

30年度は30名の利用者でスタートした。支援学校高等部新卒業の1名は29年度中に利用を開始している。新規利用者3名、再開利用者1名の計4名が当年度の利用者の増員である。退所者は家事援助事業所等とトラブルを起こし、その余波で当学園まで辞めた方、家族の都合で遠方に転居された方の計2名であった。

30年度はこれまで安定して通所されていた複数の利用者が休みがちになり、出席率の低下が大きな問題となった。

また、利用者の収入アップを図り、当年度初めよりそれぞれの工賃単価を約10%引き上げた。

山吹（第二作業場）を縫製作業に特化した作業場として4月より運営を開始した。

### 1. 30年度の法人運営

#### (1) 福祉事業活動について

施設整備：当年度補助金等の収入はなかった。

運営費：心身障害児者更生援護施設等補助金（京都市） 490,707 円  
（前年同月比 50.0 %）  
障害福祉サービス費（訓練等給付費）（京都府国保連）  
42,302,442 円  
（前年比 106.1 %）

### 2. 30年度の桂の泉学園の運営

#### (1) 利用者の状況

・延べ利用者数 34名  
新規通所者4名（他府県からの転居1名、他事業所から2名、家庭内安定で復帰1名）  
退所者 2名（総合的不調1名、遠方への転居1名）

・3/31 現在の利用者（32名）の障害内訳（手帳上の内訳）重複1名は計上せず。  
知的障害 30名  
身体障害 2名  
精神障害 0名

#### (2) 利用者支援について

・就労支援事業について 総収入 8,184,755 円  
（前年比 97.7 %）

#### a. 喫茶部門

売り上げは前年度より少しダウンしている。

収入額 2,288,200 円  
（前年比 86.6 %）

#### b. 下請け部門

原材料費が必要ないため作業量の分だけ利益があることが利点である。利用者の障害特性に合わせた作業内容を組むことができ、誰でも参加できる。当年度も大口の受注があったため、売り上げは伸びた。

収入額 4,321,365 円  
(前年比 106.4%)

#### c. 自主製品部門

縫製製品作り中心に作業している。4月より縫製作業専用棟「山吹」の運用を開始した。曜日を固定して作業を行ったが、下請け作業への応援や利用者の状態で安定した作業日数を確保しにくい状態にあった。ミシンの作業は集中力の持続と器用さが必要で、従事できる利用者は少ない。まとまった数量の注文もいただく機会もあり、今後も新たな製品開発や生産量を増やすことが課題である。

収入額 115,590 円  
(前年比 53.6%)

#### d. 出張清掃部門

京都市上下水道局の鳥羽水環境保全センターと京都市消防局消防学校管理の公園とで週に各2回の計4回作業を行っている。他の部門と比較しても収益率は高い。ただ、屋外での作業で季節によっては労働環境は過酷であり、従事する利用者はどうしても限られてしまう。夏期と冬期の手当の増額を行った。

収入額 1,439,900 円  
(前年比 100.1%)

・ 工賃支払総額 (ボーナスを含む) 6, 255, 080 円  
(前年比 106.4%)

利用者一人当たりの年間平均工賃額 16, 418 円  
(前年比 104.1%)

・ 他施設での施設外実習  
女性利用者1名就労移行支援施設「桂授産園」 7/30～8/3

### (3) 職員体制

育休中だった女性職員が4月より復帰。また若手の男性職員を6月より採用。サービス管理責任者資格を取得した女性支援員が1月より主任に昇格した。

正職員 4名

嘱託職員 1名

パート職員 3名

その他喫茶業務委託先 (シルバー人材センター) より3名

### (4) 安心・安全の確保と防災対策

- ・ 非常灯・誘導灯の交換 (経年劣化による)
- ・ 第二作業場「山吹」防犯カメラの設置
- ・ 避難訓練の実施 (2回)

(5) 利用者獲得のための取り組み等

・施設見学者

- 4/12 43歳女性(神奈川県より転居)、父親 ※その後利用開始
- 4/13 近隣の事業所(放課後デイサービス)職員2名
- 5/25 31歳女性(愛知県在住)、母親 ※将来転居を考えている
- 6/13 18歳男性(西総合支援学校3年生)、母親、教員1名
- 7/25 西総合支援学校教員15名
- 8/30 西総合支援学校PTA15名
- 10/2 西総合支援学校中等部5名、教員2名
- 10/30 西総合支援学校高等部生徒4名、保護者4名、教員1名
- 10/31 呉竹総合支援学校3年生女子、母親、教員2名 ※その後実習
- 11/22 32歳女性(他施設休職中)、GH支援者1名 ※その後利用開始
- 11/29 西総合支援学校3年生男子、母親、教員1名 ※その後実習
- 1/24 西総合支援学校1年生女子、母親、教員1名

・実習生の受け入れ(述べ4名名) ※印はその後利用開始

- 18歳女性(西総合支援学校3年生) 7/11~18
- 18歳女性(呉竹総合支援学校3年生) 11/7~13
- 18歳男性(西総合支援学校3年生) 1/28~2/1 ※
- 18歳女性(呉竹総合支援学校3年生) 2/4~8(2回目) ※

(6) 余暇支援・社会見学活動等について

・土曜開所 計11回(10周年まつりを含む)

述べ135名参加 平均参加利用者数12.2名

・京都とっておきの芸術祭への出展

11/29~12/2 於:みやこめっせ  
計5名の利用者の絵画を出展

・実修行事

4/16(月) 「山吹安全祈願祭」

5/21(月)・28(月)

「春の名誉理事長ランチ:ファミリーレストラン・ガスト」

10/3(水) 「日帰りバス旅行:淡路島イングランドの丘」  
利用者23名参加

10/13(土) 「桂の泉学園10周年まつり」

11/26(月)・12/3(月)

「秋の名誉理事長ランチ:ファミリーレストラン・ガスト」

12/7(金) 「久美浜ブラザーズによるハーモニカ演奏会」

12/23(祝) 「日帰りバス旅行:伊勢おかげ参り」  
利用者23名参加

(7) 職員の資質向上、労働環境改善のための取り組み（研修会等の参加）

5/18 食品衛生責任者養成講習会（女性支援員）  
5/22 社会福祉法人役員等研修会（施設長）  
5/31 平成30年度障害福祉サービス事業者等に係る集団指導（施設長）  
10/31,12/13,14 京都府サービス管理責任者等研修会（女性支援員）  
2/20 第2回社会福祉法人役員等研修会（施設長）

(8) 地域の活動への参加、社会貢献活動

10/27 西総合支援学校「芝生まつり」（利用者2名、職員1名）  
3/30 桂東さくら祭（利用者3名、職員3名）  
桂東学区社会福祉協議会会議・研修会への職員派遣計5回（女性支援員）  
近隣の地域密着型サービス事業者の運営会議への参加（施設長）  
加盟団体主催行事への職員派遣  
9/28 京都知的障害施設協議会「幼児のつどい」（女性支援職員）  
チャレンジ就労体験事業の受託（地域の生活保護受給者の実習受け入れ）  
12/8 西京社会福祉大会参加（施設長）  
地域の高齢ボランティアの受け入れ  
西京安心安全花いっぱい運動への参加

(9) その他

・自然災害（9/4 台風21号）による被害  
屋根瓦のズレ、東玄関門扉と南側フェンスの破損